

令和5年 4月21日（金）

あさひの日だまり

NO.3

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～交通安全教室がありました～

自分のからだは自分で守る



17日（月）に安協の皆様と辰野町交番の方を招いて、交通安全教室を行いました。1，2，3年生は歩行時の安全について、4，5，6年生は自転車の安全な乗り方について学習しました。

当日は、学校職員や安協の皆様、警察の方が児童を引率したり、近くで声をかけたりしながら交通安全の大切さを伝えました。子どもたちも一生懸命に話を聞いて、指示に従おうとしていました。とても貴重な時間を持つことができたと思っています。しかし、交通安全で本当に大切なのは本当はここからです。

むかし私が小学生だった時、友だちの後ろを自転車についていった時のことです。友だちは細い路地からT字路を大きな道に出ていきました。私も後に続きました。その時です。右側は高いブロック塀です。右から来た自動車に出会い頭にぶつかりました。幸い大きなけがにはなりませんでした。自転車は壊れ、体を強く打ってしばらく痛い思いをしました。

「車が来るかもしれない」わけですから、一旦停止が絶対に必要です。しかし、私にはその意識が全くありませんでした。他の誰かが「止まりなさい」とは言ってくれません。自分で考えて判断するしかないのです。他の誰かからルールを教えてもらうことはできても、そのルールを実生活に生かしていくのは自分自身しかいません。まさに「自分のからだは自分で守る」ということです。私は、この事故の後、見通しの悪い道路へ出るときは必ず一回止まるようになりました。そういう「からだ」になったのです。でも、初めての事故がこの程度でいつも終わるとは限りません。

交通事故のほとんどは自分で防げます。道路へ出たら「安全に行く方法を考えよう！」という意思が自然にわいてくるような「からだ」になって欲しいと思います。繰り返し家族から声をかけられたり、自分に言い聞かせたりする心がけでそれは実現します。こんなところにも「自律」の大切さがあると思っています。



「どうぞ、子どもたちが交通事故に遭いませんように」安全教室に参加している児童の姿を見ながら心からそう願いました。

～全校音楽で校歌を歌いました～

1年生デビュー



20日（木）に全校音楽がありました。校歌を練習しました。新1年生はこの日初めて他学年の児童と一緒に歌いました。音楽の先生から「1年生は今日がデビューだね。頑張ってるね」と励まされ、教室で練習に励んだ成果を発表してくれました。まず全体で歌った後、「1年生に聞かせてあげよう！」ということで各学年ごと1番を歌いました。低学年は低学年の声と声量で、高学年は高学年の声と声量で校歌を歌ってくれました。前から見ていると、歌を声に加えて表情でも歌っているように見え、思わず私の

表情も緩みました。学年を追うごとに声の厚みが増すのがわかります。そんなところにも子どもの成長を感じました。

～不審者対応訓練を行いました～

自分のからだは自分で守る

21日（金）に警察署の方とパトロールボランティアの方を招いて、不審者対応訓練を行いました。

登下校時、不審者に声がけをされたらどう対応したらよいかを、実際に、職員が不審者に扮し、代表児童に声がけする様子を示しながら学習しました。「こういう時はこう行動してください」といった具合に警察の方がお話ししてくださいました。

私は今でも覚えているのですが、小学校時代に不審者に声をかけられたことがあります。すぐに急いでその場を離れて、そのことを家人などに伝えるべきところなのですが、あまりに急な出来事であったり、相手が威圧的であったりしたため、思わずその場から動けなくなっていました。幸い近所の人が車で通りかかり、相手はその場から去っていきましたが、今でもその時のことは覚えています。頭でわかっていることと行動できることには差があります。もし万が一不審者に遭遇したとき、ひとたびは体が固まってしまうと思います。問題はそこからです。頭で考えて行動に移してほしいと思っています。子どもたちには「みんなの後ろには、お家の人、友だち、学校の先生がついているよ。勇気を出して行動に移してくださいね」とお話ししました。



5つのお約束！ やくそく あんしん どうげこう
安心して登下校

「いかのおすし」

知らないひとには、ついて

いかない

こえをかけられても、くるまには

のらない

知らないひとに
つれていかれそうになったら

おおごえをだす

こえをかけられたり
おいかけられたりしたら

すぐにげる

こわいことにあったり
みたりしたら、すぐにおとなに

しらせる